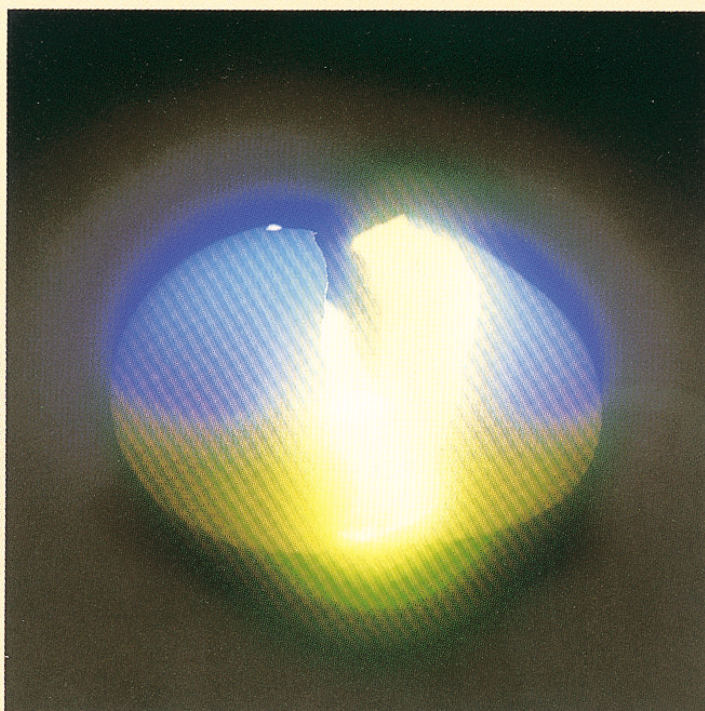


特殊セラミック変性ターペン可溶アクリル樹脂塗料



〈建設省防火認定基材同等0001号合格〉

アレスセラマイルド

◆ 高品位、高性能、高機能な塗料が誕生しました。 ◆

A L E S

C E

L A

M

I L

D

セラミックの持つ多面的なパワーを引き出し、ターペン可溶アクリル樹脂塗料(NAD)に応用できるようになりました。

特殊セラミック

+

ターペン可溶アクリル樹脂

ターペン可溶アクリル(NAD)塗
アレスセラマ

料も、ついにセラミック変性へ。
イルド誕生。

ターペン可溶
アクリル樹脂塗料

NAD (非水
デイスパージョン) 塗料

進 化

セラミック変性
ターペン可溶
アクリル樹脂塗料

誕

生

セラミックパワー

防カビ力
防藻力
防苔力

絹ごし肌

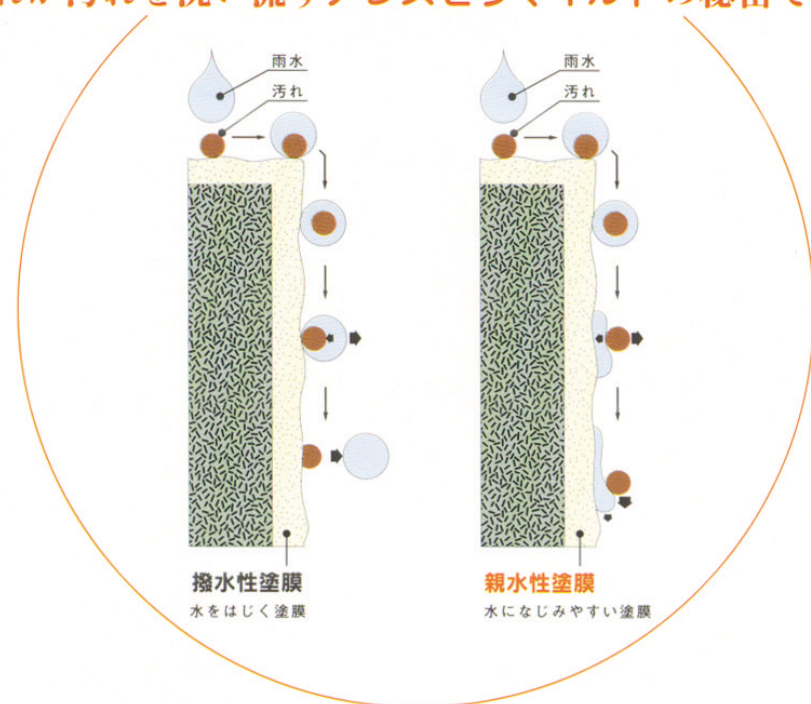
外部での
低汚染力

特
長

- 1 防カビ力だけでなく、強力な防藻力、防苔力があります。
従来形の防カビ力に加え、強力な防藻力、防苔力を付加。これによりクリーンな壁の持続力がさらに強化されました。
- 2 絹ごしのようなきめの細かい仕上り肌が得られます。
マイクロセラミックの採用により、「絹ごし豆腐」のようなきめ細かく、上品な仕上り肌が実現しました。
- 3 外部使用では、バツグンの低汚染能力を発揮します。
特殊セラミックのパワーで排気ガスや工場煤煙などに起因する、「雨筋汚れ」を洗い流します。

- 4 低臭気です。
- 5 ソフトで均一なつや消し仕上げが可能です。
- 6 ヤニ、シミ、アク止め効果が強力です。
- 7 幅広い温度条件下での施工が可能で、低温での造膜が可能です。
- 8 シーラーレスが可能です。
- 9 素材への浸透力にすぐれています。
- 10 旧塗膜を侵さないのので、SOPやAEPの上に直接塗装できます。
- 11 速乾性ですので、1日に2回塗りができます。

特殊セラミックによる「親水性塗膜」。
それが汚れを洗い流すアレスセラマイルドの秘密です。



■品名・容量

アレスセラマイルド	つや消し仕上げ用	16kg
アレスセラマイルドグロス	つやあり仕上げ用	16kg

※セラマイルドとセラマイルドグロスは相溶性がありますので、つや調整が可能です。

アレスセラマイルドはまさに縦横無尽塗料。
多種多様な対応ができます。

- 1 内部塗装、外部塗装どちらでも縦横無尽。
- 2 新設工事、塗替工事どちらでも縦横無尽。
- 3 つやあり仕上げ、つや消し仕上げ、半つや消し仕上げどれでも縦横無尽。
- 4 各種素材(モルタル、コンクリート、サイディング板、ブロック、木毛板、木部、鉄部)いずれにも縦横無尽。
- 5 各種旧塗膜(AEP、SOP、VP、AE、GP、多彩模様、吹付タイル、リシン、スタッコ)いずれにも縦横無尽。
- 6 外装材のトップコートとしても縦横無尽。
- 7 特に窯業系サイディングボードの新設、塗替塗装に最適です。

■塗膜性能

▶ 他の塗料との比較

優←○○△×→劣

試験項目		セラマイルド (セラマイルドグロス)	ターベン可溶・NAD形 アクリル樹脂塗料 (つや消しタイプ)	塩化ビニール 樹脂塗料 (つや消しタイプ)	エマルジョン塗料 (つや消しタイプ)
塗膜性能	防カビ性	◎(◎)	◎(◎)	○(△)	△(×)
	防藻・防苔性	◎(◎)	△(×)	△(×)	×(×)
	低汚染性	◎(◎)	◎(△)	◎(△)	×(△)
	ヤニ・シミ押さえ	◎(◎)	◎(◎)	◎(◎)	○(×)
	温冷サイクル	◎(◎)	◎(◎)	◎(○)	○(△)
	耐水・耐アルカリ性	◎(◎)	◎(◎)	△(△)	△(△)
旧塗膜に対する選択性		(◎)	(◎)	(△)	(△)
仕上がり性	ローラー・はけむら	◎(◎)	○(○)	△(△)	◎(◎)
	塗り継ぎむら	◎(◎)	○(○)	△(△)	◎(◎)
	T/U性(スカシ評価)	◎(◎)	○(○)	△(△)	◎(◎)
	トマリ(隠ペイ性)	◎(◎)	◎(◎)	△(△)	○(○)
	肌	◎(◎)	○(○)	○(○)	○(○)
作業性	ローラー・はけ塗り	◎(◎)	◎(◎)	△(△)	◎(◎)
	乾燥性(指触乾燥)	15分(15分)	15分(15分)	10分(10分)	30分(30分)
	臭気	○(○)	○(○)	×(×)	○(○)

注) 表中の評価はあくまでも相対評価であり絶対評価ではありません。

▶ 品質性能 (白および淡彩)

試験項目	規格 ※()内はセラマイルドグロス	試験結果
容器の中での状態	かき混ぜた時、堅いかたまりがなく一樣になること	合格
密度 (20℃)	1.28~1.34 (1.17~1.23)	1.3(1.2)
作業性	はけ・ローラー作業に支障がないこと	合格
乾燥時間	1時間以内	1時間
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること	合格
60度鏡面光沢度	5以下 (75以上)	3(82)
色の安定性	見本品と比べて差のないこと	合格
耐水性	水に8日間浸しても異常がないこと	合格
耐アルカリ性	3%NaOH溶液に4日間浸しても異常がないこと	合格
促進耐候性	サンシャインウェザオメーター1000時間で異常がないこと	合格
温冷サイクル	10サイクルで異常がないこと	合格
付着性 JISモルタル板、JISスレート板	5mmゴバン目セロテープ	100/100

ALES CELAMILD

■標準塗装仕様

アレスセラマイルド

施 工 場 所	工 程		塗料と処置	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間 (20℃)	塗装方法	希釈率 (重量%)
現 地	1	素地調整	浮いた塗膜や付着が低下した塗膜は完全に除去し、ゴミ・汚れなどを除去した清浄な面とする。活膜は目粗しを行なう。素地露出部分は、pH10以下、水分8以下とする。				
	2	上塗り (1回目)	セラマイルド 塗料用シンナーA	0.13～0.15	2時間以上 7日以内	はけ・ローラー	0～10
						エアレス	0～10
	3	上塗り (2回目)	セラマイルド 塗料用シンナーA	0.13～0.15	—	はけ・ローラー	0～10
						エアレス	0～10

- 注1) 塗付量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって、増減することがあります。
 2) 吸い込みの大きい下地では、セラマイルドを20～30%希釈し、シーラーとして(1回目)の前にご使用ください。

アレスセラマイルドグロス

施工場所	工 程		塗料と処置	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね 乾燥時間 (20℃)	塗装方法	希釈率 (重量%)
現 地	1	素地調整	浮いた塗膜や付着が低下した塗膜は完全に除去し、ゴミ・汚れなどを除去した清浄な面とする。活膜は目粗しを行なう。素地露出部分は、pH10 以下、水分 8 以下とする。				
	2	上塗り (1 回目)	セラマイルドグロス 塗料用シンナー A	0.13～0.15	2 時間以上 7 日以内	はけ・ローラー	5～15
						エアレス	5～15
	3	上塗り (2 回目)	セラマイルドグロス 塗料用シンナー A	0.13～0.15	—	はけ・ローラー	5～15
						エアレス	5～15

- 注1) 塗付量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって、増減することがあります。
 2) 吸い込みの大きい下地では、セラマイルドグロスを20～30%希釈し、シーラーとして(1回目)の前にご使用ください。

■各種素材・旧塗膜への適性一覧

○直接塗装可、△条件付で塗装可

	素 材	塗替(適性)	新設(下塗)		旧塗膜	塗替(適性)
新設および塗替	モルタル	○	○	塗替 (旧塗膜)	かき落しモルタル	△※1
	コンクリート	○	○		しっくい	△※1
	PC板	○	○		無機リシン	△※1
	押出成型板・ケイカル板	○	△※1		AEP	○
	ブロック・ALC板	○	△※2		SOP	○
	スレート	○	○		VP	○
	木毛板・石膏ボード	○	○		AE	○
	木 部	○	△※3		GP	セラマイルドグロス ○ セラマイルド ×
	鉄 部	○	△※4		多彩模様	○
	亜鉛メッキ	○	△※5		吹付タイル(硬質)	○
新 規	吹付タイルEタイプ	—	○		リシン	○
	アレスホルダーA	—	○		スタッコ	○
	指定下塗各種	—	○		カビ面	△※6

※1 専用シーラー、※2 アレスホルダーA、※3 SDホルス下塗白、※4 アクアマックス、※5 エポマリンGX (インターバル3日以内)、アクアマックス、※6 スーパーカビノンに薬剤処置

注) 陶磁器タイル、ガラス、床材、プラスチック、塩ビ銅板、屋根、煙突、弾性下地、塩ビクロスなどには使用できません。

■使用上の注意事項

- 1 アレスセラマイルドおよびグロスの調色は、必ず専用原色を使用してください。
- 2 塗装時ならびに塗料取扱時には、換気を行い、火気厳禁としてください。
- 3 カビ発生面に塗装する場合は、必ず殺菌剤処理(スーパーカビノン殺菌剤などによる処理)を行ってください。
- 4 希釈シンナーは、必ず塗料用シンナーを使用してください。
- 5 吸い込みが大きい下地ではアレスセラマイルドを希釈してシーラーとして上塗り前に使用してください。
- 6 アレスセラマイルドは、はけやローラーなどを何度も同じ個所で動かすと、仕上がりがむら・光沢むらになることがあるので、ご注意ください。
- 7 アレスセラマイルドグロスの上に直接アレスセラマイルドマットを塗装すると、割れを生ずることがありますので、ご注意ください。
- 8 皮膚に付着した場合は、速やかにシンナーでふきとり、水洗いしてください。
- 9 素材、旧塗膜の種類によっては専用の下塗り材が必要な場合があります。別表「各種素材・旧塗膜への適性一覧」をご参照ください。
- 10 せい弱な旧塗膜や特定の建材への塗装の際は、上塗り前に、指定されたシーラーを塗付してください。

ご使用上の注意事項

製品取扱上の注意事項（安全衛生他）

本カタログに掲載されております塗料には、塗料の組成面から、ご使用に関していくつかの注意点が 있습니다。全ての塗料に共通ではありませんが、一般的に有機溶剤を使用した塗料には、共通な有害性があり、作業環境と取扱い方法が義務づけられています。安全・衛生に注意し、正しく製品をご使用いただくために、特に下記の事項を守ってください。

● 一般の注意事項

- 引火性の液体で火気厳禁です。また、皮ふに付着するとかぶれや薬傷を起こしたり、吸入すると中毒や重い健康障害を起こす恐れがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

● 取扱い方法

- 火気のあるところでは使用しないでください。
- 取扱作業場所には、局所排気装置を設けてください。
- 塗装中、乾燥中ともに換気をよくし、蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取扱い中は、できるだけ皮ふに触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護めがね、保護手袋、更に頭巾、長袖の作業衣、スリ巻きタオル等を着用してください。
- こぼれたときには、砂等を散布した後、布類（ウエス）で拭き取ってください。塗料の付いた布類や塗料が、スプレーダスト等は、必ず水に浸して処理してください。
- 取扱い後は、洗顔、手洗い、うがいおよび鼻孔洗浄を十分に行ってください。

● 救急処置

- 皮ふに付着したときには、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷が生じたときには、医師の診察を受けてください。
- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸って不快なときには、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。

● 火災時の処置

- 火災時には、炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

● 貯蔵保管方法

- 完全にふたをし、一定の場所を定めて、子供の手の届かないところに保管してください。

● 廃棄方法

- 捨てるときは、産業廃棄物として処理してください。

● 誤使用防止

- 本来の目的以外（シンナー遊び等）に使用しないでください。

詳細な内容については化学物質等安全データシート（MSDS）をご参照ください。

● 関連法規

- 労働安全衛生法（特定化学物質等障害予防規則、有機溶剤中毒予防規則）
- 毒物及び劇薬取締法。 ● 消防法。 ● 廃棄物の処理及び清掃に関する法律。

ご用命は

関西ペイント販売株式会社

本社 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12番1号
TEL (03) 5711-8901 FAX (03) 5711-8931

東北営業部 〒983-0004 仙台市宮城野区岡田西町3-40 (KSCビル)
TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073

東京営業部 〒144-0045 東京都大田区南六郷3丁目12番1号
TEL (03) 5711-8901 FAX (03) 5711-8931

千葉営業所 〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷6-27-18 (YSビル4F)
TEL (043) 297-3611 FAX (043) 297-3710

多摩営業所 〒190-1201 東京都西多摩郡瑞穂町二本木551-2
TEL (042) 557-7811 FAX (042) 557-7810

長野営業所 〒388-8008 長野市合戦場2丁目88
TEL (0262) 93-5454 FAX (0262) 93-5457

新潟営業所 〒950-0088 新潟市万代5丁目7-2 (ダイヤ/レスシアス万代)
TEL (025) 246-3347 FAX (025) 241-9442

静岡営業所 〒417-0002 富士市依田橋字下三糸218-1
TEL (0545) 32-1242 FAX (0545) 32-0537

浜松営業所 〒430-0926 浜松市砂山町328-11 (ハマツ・エキナ・スルガビル)
TEL (053) 458-6226 FAX (053) 458-6388

北関東営業所 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目1-7 (ビック・ビー東宿郷5F)
TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223

前橋営業所 〒371-0804 前橋市六供町1丁目13-1 (YK第1ビル)
TEL (027) 243-0388 FAX (027) 243-0398

中部営業部 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-29-25
TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981

三重営業所 〒510-0101 三重県三重郡楠町大字小倉1804-5
TEL (0593) 97-3313 FAX (0593) 97-4887

大阪営業部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町13番45号
TEL (06) 6337-0761 FAX (06) 6330-2751

神戸営業所 〒650-0023 神戸市中央区栄町通6丁目1番21号神明ビル3F
TEL (078) 360-1441 FAX (078) 360-1407

金沢営業所 〒924-0013 石川県松任市番匠町50番地1
TEL (076) 275-7200 FAX (076) 275-7900

中国支店 〒700-0976 岡山市辰巳42番109号
TEL (086) 245-9455 FAX (086) 245-9460

広島営業所 〒732-0052 広島市東区光町1丁目12番16号
TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285

株式会社カンペ共販北海道

本社 〒061-3244 北海道石狩市新港南2-718-4
TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757

株式会社カンペ共販四国

本社 〒763-8510 香川県丸亀市土器町北2-88
TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950

高知営業所 〒780-8010 高知市槇橋通1-8-1
TEL (088) 831-1577 FAX (088) 831-2528

松山営業所 〒790-0041 松山市保免上2-10-24
TEL (089) 934-9088 FAX (089) 934-9166

株式会社カンペ共販九州

本社 〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-5-8
TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339

北九州営業所 〒807-0811 北九州市八幡西区洞北町2-10
TEL (093) 601-1336 FAX (093) 601-1371

熊本営業所 〒861-4101 熊本市近見8-14-66
TEL (096) 358-4011 FAX (096) 358-4014

鹿児島営業所 〒891-0114 鹿児島市小松原1丁目69-5
TEL (099) 266-2960 FAX (099) 266-2962

沖縄営業所 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客3-9-1勢理客産業ビル4階
TEL (098) 870-8782 FAX (098) 870-8652



● 関西ペイントホームページアドレス <http://www.kansai.co.jp/>

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもありますのでご諒承ください。 このカタログは再生紙を使用しております。